

クリーンルームをKOACHIにすれば
CO₂排出量を削減できます



産業競争力強化法

始まりました

カーボンニュートラルに向けた投資促進税制

50%の特別償却

または

最大10%^{*}の税額控除

※炭素生産性の向上程度による

「カーボンニュートラルに向けた投資促進税制」

民間企業による脱炭素化投資を加速させるため、以下の設備導入に対して新たに措置されました。

- ①大きな脱炭素化効果を持つ製品（「需要開拓商品」）の生産設備
- ②生産工程等の脱炭素化と付加価値向上を両立する設備（「生産工程効率化等設備」）

カーボンニュートラルに向けた投資促進税制の概要

2021年8月2日、「産業競争力強化法等の一部を改正する等の法律」の一部が施行されました。その中で、2050年カーボンニュートラルの実現には、民間企業による脱炭素化投資の加速が不可欠であるとして、以下の設備の導入に対して、税制が新たに措置されました。

	①大きな脱炭素化効果を持つ製品の生産設備	②生産工程等の脱炭素化と付加価値向上を両立する設備
要件	温室効果ガス削減効果が大きく、新たな需要の拡大に寄与することが見込まれる製品 [*] の生産に専ら使用される機械装置 ※ ①化合物パワー半導体 ②EV又はPHEV向けリチウムイオン蓄電池 ③定置用リチウムイオン蓄電池 ④燃料電池 ⑤洋上風力発電設備の主要専門部品	・事業所等の炭素生産性を3年以内に7%以上向上させる計画 ・導入により事業所等の炭素生産性が1%以上向上する機械装置、器具備品、建物附属設備、構築物 $\text{炭素生産性} = \frac{\text{付加価値額}^{\ast}}{\text{エネルギー起源CO}_2\text{排出量}}$ <small>※営業利益+人件費+減価償却費</small>
措置内容	税額控除10%または特別償却50%	税額控除5%または特別償却50% (炭素生産性を10%以上向上させる計画の場合は税額控除10%または特別償却50%)
投資額	500億円まで	
適用期間	2021年8月2日 から 2024年3月31日まで	

KOACHは炭素生産性の向上に お役に立ちます

KOACHメリット① 驚異の低消費電力

「CO₂排出量の削減」と「光熱費削減による付加価値額の増加」により炭素生産性が向上

従来のクリーンルームをKOACHに替えて電気代が1/10以下になった事例もあります。
この事例では、工場全体の消費電力が約30%の削減となりました。

従来のクリーンルームの消費電力量	KOACHの消費電力量(スリープモード併用)
528,000 kWh/年 (ISOクラス7:98m ²)	49,824 kWh/年 (ISOクラス1:100m ²)

CO₂排出量
(消費電力量より換算) 約90%削減



事例の詳細はこちら

KOACHメリット② 世界最上級の清浄度

ISOクラス1という世界最上級のクリーン環境が簡単に形成できます。
さらに汚れても素早くクリーンに戻ります。
「持ち込まない」というクリーンルームの常識を覆します。

KOACHメリット③ 移設・増設可能、しかも短工期

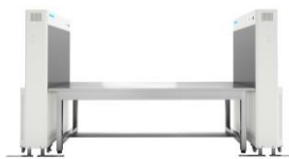
クリーンルームなのに設置後の移設や増設が可能です。
将来的にレイアウト変更があっても使い続けられます。
しかも短工期だから、導入にもレイアウト変更にもスピーディに対応できます。

この機会にクリーンルームを更新しませんか

KOACH製品ラインナップ



ルームタイプ



スタンドタイプ*



テーブルタイプ*



スタンド連続タイプ

*ステンレス仕様、防爆環境仕様もあります。

[主なKOACH受賞歴]



第35回優秀省エネルギー機器表彰
「日本機械工業連合会会長賞」受賞



第6回ものづくり日本大賞
「内閣総理大臣賞」



ジャパン・レジリエンス・アワード2015
「ものづくり分野 最優秀レジリエンス賞」



第44回機械工業デザイン賞
「最優秀賞(経済産業大臣賞)」

ショールーム見学およびクリーンルームのJIS改正について解説するセミナーを無料で行っています。リモート開催も可能です。お気軽にお問い合わせください。

